



自分たちで創り上げる運動会



9月17日(金)の1校時は、運動会の全校練習でした。とは言っても、校庭に出ているのは児童会役員と担当する先生方のみです。他の児童はというと、感染症対策により、皆、自分たちの教室のテレビでライブ中継を見ながら練習に参加をしています。

今日は、「式の中での基本的な動き」と「開・閉会式の流れ」についての全校練習でした。上の写真をご覧ください。画面中央にいる人たちが児童会役員です。右側には、カメラの操作をしている先生が写っています。今日は、練習の開始から終わりまで、先生方からの指導は一切ありません。児童会役員が全校のお友だちに向けて、「良い姿勢と悪い姿勢」「良い礼と悪い礼」など、一つ一つの動作を実演しながら説明をしてくれました。

感染症対策のため、リモート練習という形ではありましたが、10月2日に行われる運動会を、自分たちの力で創り上げようと取り組んでいる子どもたちを、全職員で、全力で応援していきます。保護者の皆様も、子どもたちが自信を持って運動会当日を迎えられるよう、お力をお貸しください。よろしくお願ひします。

校外学習実施の可否について

各学年では、10月に実施を予定している校外学習について、感染症対策にウエイトを置いた計画づくりに取り組んでいます。9月30日までの学校行事の自粛が、この先どうなるか未知数ではありますが、校外学習の実施が可能になったとしても、以下の場合については、中止(延期)の判断となりますので、予めお伝えをさせていただきます。

- ◆ 出発日の前日の授業中に児童の陽性が判明した場合
 - ・ 校外学習は中止(延期)とします。
- ◆ 出発日の2日前の下校後に陽性が判明した場合
 - ・ 出発日前日の午前中に検査対象者全員の検査が終了し、夕方までに検査対象者全員の陰性が確認された場合は、校外学習を実施します。
 - ・ 出発日前日の夕方までに検査対象者全員の陰性が確認できない場合は、校外学習は中止(延期)とします。

ソーラン節

運動会の練習が始まると、必ず耳にする曲の一つ。それは中学年が取り組む表現運動のBGM。今年も運動場から聞こえてきています。♪ヤーレン ソーラン ソーラン…ハードッコイシヨドッコイショ♪お馴染みの「ソーラン節」です。あまりにも知名度の高い民謡だけに、逆に、このソーラン節のルーツまで知っている人は少ないかもしれませんね。ちょっと調べてみたところによると、ソーラン節の発祥の地は北海道で、積丹や余市などには、発祥の地として「ソーラン節の碑」がいくつかあり、その歴史を今も語り継いでいるそうです。そもそも、ソーラン節は、「ニシン漁」の際に歌われていた作業歌で、「罾(ニシン)場音頭」という4つの歌からなる音頭の一つ「沖揚げ音頭(罾起しによって集められたニシンを船着き場に陸揚げするため、大きな罾でニシンをくみ上げるときに歌う)」なのだそうです。漁師たちが過酷な現場で働く自分たちを勇気づけるために歌ったとも言われています。踊りの一つ一つには意味があり、例えば、「罾をたぐり寄せる動き」では、できるだけ遠くに手を伸ばし、腰を落として一気に罾を引く力強さを表現することになります。本気で一曲踊ると、しばらくは動けなくなるソーラン節。本番まで、あと1週間。練習の成果をお楽しみに！

運動会の観覧について

新型コロナウイルスの感染者が全国的に減少傾向にあるようですが、また新たな感染の波がないともいえず、これまで以上に感染対策を行っていかねばなりません。

そこで、本日、学校からのお便りでもお伝えをさせていただきましたが、今年の運動会の観覧については、『同居の家族の方』に限定をさせていただきます。学校ではクラスターを発生させないために、健康チェックカードを配布し、毎日、子どもたち及び同居をされているご家族の健康状態を調査させていただいています。そしてもし仮に、同居をしているご家族の中に風邪症状などがある方がいる場合は、子ども本人に症状がなくても出席を控えていただくことになっています。よって、子どもが健康カードを持参して登校をしてきた場合、学校は、その同居をされているご家族も皆、子ども同様に健康状態を確認できたこととなります。ですから、運動会当日に登校した子どもと同居をされているご家族のみ、観覧していただくことが可能となります。同居されていないご親族や地域の皆様については、誠に申し訳ありませんが、当日の健康状態を確認する方法がございませんので、観覧をお控えいただきますようお願い申し上げます。

除草シート張り

金次郎像を移設するときには、草刈り払い機で雑草を綺麗に刈り取り、その後も時々、業務員の窪田さんが草刈りをしてくださってはいますが、刈っても刈っても伸びてくる草に手を焼いていました。そこで、教頭先生の発案で、除草シートと採石で対応することになりました。今日は教頭先生と窪田さんが、除草シートを張ってくれました。近いうちに採石も運び込んでいただくことになっています。これで、金次郎さんも気持ちよく読書を楽しんでくれることでしょう。



心が和む場所

児童玄関に入ると、正面にちょっとしたコーナーがあります。私は花の知識が全くないので何という花なのかお聞きしたところ、今飾られているのは、マリーゴールドと日々草とのこと。白・黄・ピンクと色鮮やかに咲いていて、来校者の目にも、きつととまるはずです。その右側には、「鬼太郎」「ぬりかべ」「モアイの妖精」「犬」「牛」の置物が、子どもたちに語りかけるようにレイアウトされています。

花も置物も、少しでも皆の心が和んでくれればと、本校のある職員が年間を通して考えてくださっています。

次は、どんな置物が飾られるか、とても楽しみに私です。

